



リリースノート

NetApp HCI

NetApp
June 25, 2025

目次

リリースノート	1
NetApp HCI の新機能	1
NetApp HCI 1.8P1	1
要素12.2	1
その他のリリース情報	3
NetApp HCI	3
NetApp Element ソフトウェア	3
管理サービス	4
vCenter Server 向け NetApp Element プラグイン	4
ファームウェアを計算します	4
ストレージファームウェア	4

リリースノート

NetApp HCI の新機能

ネットアップでは、NetApp HCI を定期的に更新して、新機能、拡張機能、およびバグ修正を提供しています。NetApp HCI 1.8P1 には、ストレージクラスタ用の Element 12.2 が含まれています。

- この[NetApp HCI 1.8P1](#)セクションでは、NetApp HCIバージョン1.8P1の新機能と更新点について説明します。
- ここでは[要素12.2](#)、NetApp Element 12.2の新機能とアップデートについて説明します。

NetApp HCI 1.8P1

NetApp HCI 1.8P1 では、セキュリティと安定性が向上しています。

NetApp HCI ドキュメントの機能拡張

NetApp HCIのアップグレード、拡張、監視、および概念に関する情報に、操作しやすい形式でアクセスできるようになりました"[ここをクリック](#)"た。

NetApp Element Plug-in for vCenter Server 4.5の可用性

NetApp Element Plug-in for vCenter Server 4.5 は、管理ノード 12.2 および NetApp HCI 1.8P1 リリースでは使用できません。プラグインをアップグレードするには、のドキュメントの手順に従って"[NetApp HCI のアップグレード](#)"ください。

NetApp Hybrid Cloud Control の機能拡張

NetApp Hybrid Cloud Controlはバージョン1.8P1で拡張されました。"[詳細](#)"です。

要素12.2

NetApp HCI 1.8P1 には、ストレージクラスタ用の Element 12.2 が含まれています。Element 12.2 では、SolidFire エンタープライズ SDS、保存中のソフトウェア暗号化、メンテナンスモード、ボリュームアクセスセキュリティの強化、UI への Fully Qualified Domain Name (FQDN ; 完全修飾ドメイン名) アクセス、ストレージノードのファームウェアの更新、およびセキュリティの更新が導入されています。

SolidFire エンタープライズ SDS

Element 12.2 では、SolidFire エンタープライズ SDS (ESDS) が導入されています。SolidFire eSDS は、SolidFire eSDSのリファレンス構成を満たす任意のハードウェアで、SolidFireスケールアウトテクノロジーとNetApp Elementソフトウェアデータサービスのメリットを提供します。"[詳細](#)"です。

詳細については、SolidFire eSDSに関連する新しいElement APIメソッドを次に示し("[SolidFire ESDS の Element 12.2 API 情報](#)"ます)。

- GetLicenseKey

- SetLicenseKey

ソフトウェアによる保存データの暗号化

Element 12.2 では、保存データのソフトウェア暗号化が導入されています。これは、ストレージクラスタを作成すると有効になります（SolidFire エンタープライズ SDS ストレージクラスタを作成するとデフォルトで有効になります）。この機能では、ストレージノード内の SSD に格納されているすべてのデータが暗号化され、クライアント IO のパフォーマンスへの影響は非常に小さく（最大 2%）すぎません。

保存データの暗号化に関連する Element API メソッドを次に示します（詳細については、を ["Element API リファレンスガイド"](#)参照）。

- CreateCluster

メンテナンスモット

Element 12.2 では、メンテナンスモードが導入されています。このモードでは、ソフトウェアのアップグレードやホストの修復などのメンテナンスのためにストレージノードをオフラインにして、すべてのデータを完全に同期できなくなります。メンテナンスが必要なノードがある場合は、開始前にそれらのノードのメンテナンスモードを有効にすることで、ストレージクラスタの残りのノードへの I/O の影響を最小限に抑えることができます。メンテナンスモードは、アプライアンスノードと SolidFire ESDS ノードの両方で使用できます。

ボリュームアクセスのセキュリティの強化

VLAN（仮想ネットワーク）の関連付けに基づいて、特定のイニシエータへのボリュームアクセスを制限できるようになりました。新規または既存のイニシエータを 1 つ以上の仮想ネットワークに関連付けて、そのイニシエータをこれらの仮想ネットワーク経由でアクセス可能な iSCSI ターゲットに制限できます。

これらのセキュリティ強化に関連して更新された Element API メソッドを次に示します（詳細については、を ["Element API リファレンスガイド"](#)参照）。

- CreateInitiators
- ModifyInitiators
- AddAccount
- ModifyAccount

UI への Fully Qualified Domain Name（FQDN；完全修飾ドメイン名）アクセス

Element 12.2 では、FQDN を使用したクラスタ Web インターフェイスアクセスがサポートされます。Element 12.2 ストレージクラスタで、FQDN を使用して Element Web UI、ノード UI、管理ノード UI などの Web ユーザーインターフェイスにアクセスする場合は、最初にストレージクラスタ設定を追加して、クラスタで使用される FQDN を特定する必要があります。この設定を行うと、クラスタはログインセッションを適切にリダイレクトできるようになり、キー管理ツールやアイデンティティプロバイダなどの外部サービスとの統合を強化して多要素認証に対応できます。この機能を使用するには、管理サービスバージョン 2.15 以降が必要です。["詳細"](#)です。

ストレージノードのファームウェアの更新

Element 12.2 には、ストレージノードのファームウェアの更新が含まれています。["詳細"](#)です。

セキュリティの機能拡張

Element 12.2では、ストレージノードと管理ノードのセキュリティ上の脆弱性が解決されています。"詳細"これらのセキュリティ強化について。

ドライブに障害が発生した場合の新しい **SMART** 警告

Element 12.2 では、ドライブの SMART ヘルスデータを使用して、SolidFire アプライアンスドライブに対して定期的な健全性チェックを実行するようになりました。SMART ヘルスチェックに失敗したドライブは、障害に近い可能性があります。ドライブがSMART健全性チェックに失敗すると、新しい重大度のクラスタエラーが表示されます。Drive with serial: <serial number> in slot: <node slot><drive slot> has failed the SMART overall health check. To resolve this fault, replace the drive

詳細情報

- ["NetApp Hybrid Cloud Control and Management Services Release Notes"](#)
- ["vCenter Server 向け NetApp Element プラグイン"](#)
- ["NetApp HCI のリソースページ"](#)
- ["SolidFire と Element ソフトウェアドキュメントセンター"](#)
- ["NetApp HCI でサポートされるファームウェアとESXiドライバのバージョン、NetApp HCI ストレージノードでサポートされるファームウェアのバージョンとファームウェアのバージョン"](#)

その他のリリース情報

ここでは、NetApp HCI および Element ストレージ環境のさまざまなコンポーネントに関する最新リリースノートと以前のリリースノートへのリンクを記載します。



NetAppサポートサイトのクレデンシャルを使用してログインするように求められます。

NetApp HCI

- ["NetApp HCI 1.8P1 リリースノート"](#)
- ["NetApp HCI 1.8 リリースノート"](#)
- ["NetApp HCI 1.7P1 リリースノート"](#)

NetApp Element ソフトウェア

- ["NetApp Element ソフトウェア12.2リリースノート"](#)
- ["NetApp Element ソフトウェア12.0リリースノート"](#)
- ["NetApp Element ソフトウェア11.8リリースノート"](#)
- ["NetApp Element ソフトウェア11.7リリースノート"](#)
- ["NetApp Element ソフトウェア 11.5.1 リリースノート"](#)
- ["NetApp Element ソフトウェア 11.3P1 リリースノート"](#)

管理サービス

- ["管理サービスリリースノート"](#)

vCenter Server 向け NetApp Element プラグイン

- ["『 vCenter Plug-in 5.1 Release Notes 』を参照してください"](#)["新規_](#)
- ["『 vCenter Plug-in 5.0 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.10 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.9 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.8 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.7 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.6 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.5 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.4 Release Notes 』を参照してください"](#)
- ["『 vCenter Plug-in 4.3 Release Notes 』を参照してください"](#)

ファームウェアを計算します

- ["Compute Firmware Bundle 2.146 リリースノート"](#)
- ["Compute Firmware Bundle 2.27 リリースノート"](#)
- ["Compute Firmware Bundle 12.2.109リリースノート"](#)
- ["サポートされているファームウェアおよびESXiドライバのバージョン"](#)["新規_](#)

ストレージファームウェア

- ["Storage Firmware Bundle 2.146 Release Notes"](#)
- ["『Storage Firmware Bundle 2.99.2 Release Notes』を参照してください"](#)
- ["ストレージファームウェアバンドル 2.76 リリースノート"](#)
- ["ストレージファームウェアバンドル 2.27 リリースノート"](#)
- ["H610S BMC 3.84.07 リリースノート"](#)
- ["サポートされているファームウェアおよびESXiドライバのバージョン"](#)["新規_](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。